

SL20D 車速連動オートドアロックシステム取付・取扱説明書

この度は車速連動オートドアロックシステムをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき正しい取扱い方法によりご使用いただきますようお願いいたします。
この取扱説明書は大切に保管してください。

《保証・無料修理規定》

- 1: 本製品の保証期間はご購入日より1年間です。
- 2: 取扱説明書の注意事項にしたがった正常な使用状態で保証期間中に万一故障した場合は、ご購入の販売店経由で無料修理いたします。ただし、出張修理の場合は実費を申し受けます。
- 3: 保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、製品と本書をご持参の上ご購入の販売店にてご依頼ください。保証書のない場合には保証対象外となります。又、必ずご購入レシートを添付してください。
- 4: ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるご購入の販売店に修理をご依頼できない場合には、当社へ直接お送りください。
- 5: 本製品は持ち込み修理品です。製品をお送りいただく際の送料および取りはずし、取付費用は、お客様のご負担となります。
- 6: 保証期間内でも次の場合は有償となります。
 - 製品内への水・油分、ホコリなどの異物の混入による故障及び損傷
 - 使用上、取付上の誤り、不注意による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 指定車両以外に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害等による故障及び損傷
 - 自動車事故による故障及び損傷
 - 本製品の盗難
 - 本書にお買い上げ日、購入者名、販売店名の記入のない場合、字句を書き換えた場合
 - 本書のご提示がない場合または保証書記載事項に不備のある場合
- 7: 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
- 8: 本書は再発行は致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

ご注意

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明な点は、ご購入の販売店へお問い合わせください。各記入欄に必要な事項の記載のない保証書は無効となります。記入の有無をご確認ください。万が一記入漏れ事項がある場合は、直ちにお買い上げの販売店にてお申し付けください。

■主な仕様

定格電圧	DC +12V
消費電流	約 2.5mA(スリープ時)
動作周囲温度範囲	-40℃ ~ +85℃

製造元 株式会社キラメック

〒475-0936 愛知県半田市板山町9丁目183番地1

お問い合わせ先：0120-504-980（土、日、祝祭日、当社休業日を除く）
AM10:00 - 12:00・PM1:00 - 4:00

Ver.02252013

使用上の注意

ご使用前に下記の注意事項を必ずお読みください。



危険

下記の状態や場所での使用は避けてください。事故・火災等の危険性があります。

本製品は防水・防滴仕様ではありません。水分・油分などが浸入すると、車両又は本製品の故障・破損のみならず人体にも危険が及び可能性がありますので水分・油分が浸入する可能性がある場所への設置は絶対にやめてください。



警告

取り扱いを誤った場合、人体に影響を及ぼす可能性があります。

- 本製品は日本国内のみで使用できます。海外では使用しないでください。
- 日本国内正規ディーラー車へのみの対応となります。
- 本製品は診断コネクタを使用する他の機器と併用すると正常に作動しません。他の機器との併用は絶対に止めてください。
- 本製品の動作の有無に関わらず弊社では交通事故等の責任は一切負いません。
- 本製品の仕様、デザインは改良のため予告無く変更する場合があります。
- 本製品を水、湿気、熱、湯気、ほこり、油等の多い場所に保管すると火災、感電、故障の原因になりますので絶対にやめてください。



注意

下記の使用には十分注意してください。車の故障又は本製品の機能面に支障を起こす可能性があります。

- 本製品は日本国内のみで使用できます。海外では使用しないでください。
- 本製品を水、湿気、熱、湯気、ほこり、油等の多い場所に保管すると火災、感電、故障の原因になりますので絶対にやめてください。
- 本製品は診断コネクタを使用する他の機器と併用すると正常に動作しません。他の機器との併用は絶対に止めてください。
- 日本国内正規ディーラー車へのみの対応となります。
- 本製品の動作の有無に関わらず弊社では交通事故等の責任は一切負いません。
- 本製品の仕様、デザインは改良のため予告無く変更する場合があります。

動作に関する注意

- 本製品に搭載されている緊急時アンロック機能は急激な減速を検出してから9秒後にドアをアンロックします。急ブレーキや急停車など実際の衝突が発生しない場合でも規定以上の減速を検出した場合にはドアをアンロックします。（エアバッグの動作とは連動しません）。ただし、急減速を検出してから9秒後の時点で車両速度が20km/h以上の場合は一旦アンロックしすぐにロックします（車両によってはまったくアンロックされない場合があります）。
- 本製品に搭載されているリロック機能は運転席のロックノブのみに対応します。運転席のドア以外を手動でアンロックした場合にはリロック機能は働きません。
- 本製品を装着中半ドアの状態で行くとロック、アンロックを繰り返します。この場合は慌てずに車両を停止し、すべてのドアを確実に閉じてから走行してください。
- 本製品が検知する車速は車両のCAN-BUS通信から取得しています。したがって車両メーターが表示している車速と一致しない場合があります。
- 本製品はマニュアルトランスミッション車にはご利用いただけません。
- 本製品の動作の有無にかかわらず交通事故、盗難被害等の責任は一切負いません。
- 本製品が作動した際、稀に車載テレビの画像にノイズが入る場合があります。これはドアロック時の車両特有のノイズによるものであり本製品の装着による影響ではありません。

適合車種

DAIHATSU	型式	年式
タント	L375S、L385S	2007(H19)年12月～
タントExe	L455、L465	2009(H21)年12月～
ブーン	M600S、M610S	2010(H22)年02月～
ブーン ルミナス	M502G、M512G	2008(H20)年12月～
ミラ	L275S、L285S	2006(H18)年12月～
ミラ イース e:s	LA300S、LA310S	2011(H23)年09月～
ミラ ココア	L675S、L685S	2009(H21)年08月～
ムーヴ	L175S、L185S	2006(H18)年10月～ 2010(H22)年12月
	LA100S、LA110S	2010(H22)年12月～
ムーヴ コンテ	L575S、L585S	2008(H20)年08月～

TOYOTA	型式	年式
パッソ	KGC30、NGC30	2010(H22)年02月～
パッソ セツテ	M502E、M512E	2008(H20)年12月～ 2012(H24)年02月
ピクシス エポック	LA300A、LA310A	2012(H24)年05月～
ピクシス スペース	L575A、L585A	2011(H23)年09月～

SUBARU	型式	年式
ルクラ	L455F、L465F	2010(H22)年04月～
プレオ	L275F、L285F	2010(H22)年04月～
プレオ プラス	LA300F、LA310F	2012(H24)年12月～
ステラ	LA100F、LA110F	2011(H23)年05月～

⚠ 軽自動車はCVT搭載車のみ適合、マニュアルトランスミッション車は適合不可

⚠ 純正キーレス非装着車は適合不可

⚠ ディーラーオプションのキーレスエントリー装着車は適合不可

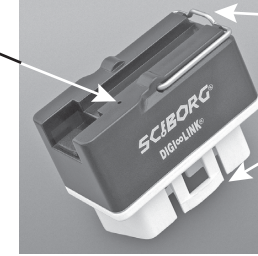
注意!

※ 本製品は診断コネクタを使用する他の機器と併用すると正常に動作しません。他の機器との併用は絶対に止めてください。

製品の各部位と働き

リセットボタン

製品を別の車両に載せ換える場合や車両の自動認識がうまくできない場合にクリップ等を使用して押します。



ハンドル

製品を車両コネクタから抜く場合に持ち上げて引っ張ります。

OBD接続専用コネクタ

製品を車両に接続するためのコネクタです。車両の診断コネクタに差し込みます。

取り付け

Step1: 本製品を車両診断コネクタに接続する(本製品内蔵LEDが2回点滅)。

Step2: 車両のエンジンをスタートする。

Step3: 本製品内蔵のLEDが点灯して取り付け完了

こんなときは!

初めて本製品を接続した際に動作が安定しない場合にはリセットボタンを押す事で問題を解決する事ができます。また、本製品を別の車両に移設する場合には本製品を移設先の車両に接続後リセットボタンを押す必要があります。

※ リセットボタンは車両に装着し、イグニッションをONにした状態でクリップ等を使用して押してください。

本製品の動作

- 車速が20km/hに達すると自動でドアを施錠(ロック)します。
- 車両停止後シフトレバーをパーキング(P)ポジションに戻すとドアを自動で解錠(アンロック)します。
- 車両が急減速すると9秒後にアンロック。

※本製品に搭載されている緊急時アンロック機能は急激な減速を検出してから9秒後にドアをアンロックします。急ブレーキや急停車など実際の衝突が発生しない場合でも規定以上の減速を検出した場合にはドアをアンロックします。(エアバッグの動作とは連動しません)。ただし、急減速を検出してから9秒後の時点で車両速度が20km/h以上の場合は一旦アンロックしすぐにロックします(車両によってはまったくアンロックされない場合があります)。

※本製品を装着中半ドアの状態で行くとロック、アンロックを繰り返します。この場合は慌てずに車両を停止し、すべてのドアを確実に閉じてから走行してください。

※本製品のリロック機能は、手で運転席のドアロックノブを使用してアンロックした場合のみ動作します。運転席以外のドアを手動でアンロックした場合にはリロックは行いません。